

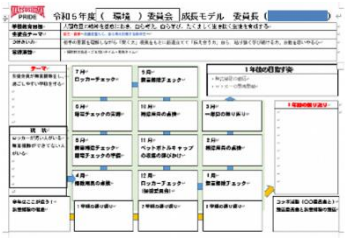
令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：上天草市立松島中学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<ul style="list-style-type: none"> 生徒総会で、環境委員長が、ISOについての説明を行った上で、松島中学校ISO宣言項目及び数値目標を提案し、全校生徒での取組を確認した。 年度当初の職員会議では、ゴミの分別収集や用紙の裏面使用、節電、節水など、全職員で省エネに取り組むことを確認した。
行動	   	<ul style="list-style-type: none"> 教室の照明をこまめに消すこと等については、各クラスで係を配置し、さらに環境委員が朝の会や帰りの会で呼びかけたり、節電チェック週間を設けてチェックを行ったりした。 環境委員会によるロッカーチェックを行い、学級ごとに点数を出し、掲示することでロッカーの整理整頓の意識付けをすることができた。 給食の残滓については、給食委員会で「完食オリンピック」という内容の取組を行い、残滓を減らし、食べ物に感謝する態度の育成を目指した。 ゴミの量を減らすために、ゴミの分別を確実にしたり、ミスプリントも裏面を活用したりしてリサイクルに努めている。 アルミ缶や空きビン・ペットボトルキャップ等の収集は、保護者や地域の方々に協力をいただき、PTA活動の一つとして収集活動を行った。また、校内にもアルミ缶の収集箱を設置し、常時リサイクル活動ができるようにしている。 松林整備ボランティアには、2回総計100名以上の生徒が参加し、地域の一員として汗を流した。夏の暑い時期にもかかわらず、ゴミ袋に何杯もゴミを集めた。また、マツの下枝の剪定方法の指導を受け、実際に剪定も行った。
記録		<ul style="list-style-type: none"> 節電チェック週間を実施し、委員会で集計し、改善策を講じた。各クラスには、環境委員が報告し、改善を呼びかけた。 PTAで行ったアルミ缶や空きビン等の収集結果は、学校学年便り等を利用して保護者にも知らせている。また、生徒が集めたペットボトルのキャップについては、ワクチンキャンペーンに参加することができた。

見直し		<ul style="list-style-type: none"> ・無言掃除を徹底させるため、「松島中学校無言掃除マニュアル」を作成し、全職員で確認し共通理解のもと指導の徹底を図っている。掃除のはじめに環境委員長による「無言掃除」の放送を行い、意識を高めている。 ・新環境委員長と来年度の活動見直しを進める際、節水に関する取り組み内容を検討項目に追加する。目標達成へ向けてどのような取り組みが効果的か検討したい。
-----	---	--

（２）成果と課題

成 果	課 題
<p>ペットボトルキャップを2万個集めることについては、すでに12月末で2万個以上という目標を達成し、2度ワクチンキャンペーンに参加することが出来た。これは校内に達成度がわかるキャップ収集BOXがあることが大きい。また、環境委員会で収集強化月間を設け、呼びかけたことも目標達成につながった。</p> <p>「松林ボランティア」は、2回の合計で毎年100名以上の参加希望があり、地域の環境美化に対する意識が高まっている。今年度は校内の花壇の花植えも技術の授業で行われるなど、環境美化への関心を広げることができた。</p> <p>紙の使用料については、タブレットの活用などもあり減少してきている。</p>	<p>今年度の水の使用量を「昨年度の使用量の90%以内」と数値目標を設定した。しかし、感染症対策のための手洗いの徹底などで使用量を減少させることは難しく、昨年度を下回ったのは3ヶ月しかなかった。水・電気の使用量については、健康に対する活動を重視しながらも、今後さらなる節水・節電活動ができるよう学校全体で取り組んでいきたい。特に水道の使用量については、来年度「節水徹底週間」を設け、環境委員会の生徒とともに実践していく。</p> <p>「松林ボランティア」など、環境美化に対する意識も高まっているので、校内の花壇の花の世話などにも関心を向けさせたい。</p>